

東交通安全情報 No.42 令和7年1月末の交通事故概況(東警察署管内)

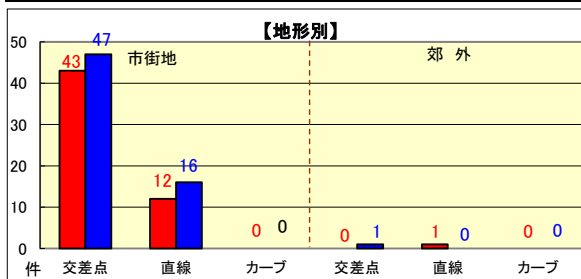
【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年	6年	前年対比
人身発生件数	56												56	64	-8
死者数	2												2		2
傷者数	58												58	74	-16
物件事故	545												545	878	333

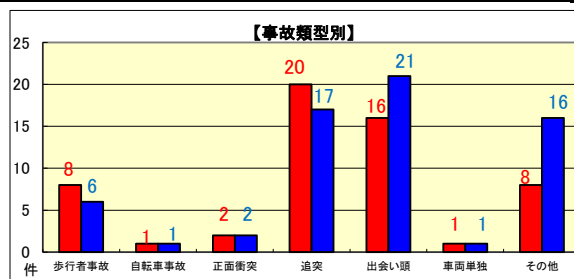
○ 昨年1月と比較すると人身事故及び物件事故共に減少しているが交通死亡事故が2件発生している。

■ ~ 令和7年 ■ ~ 令和6年

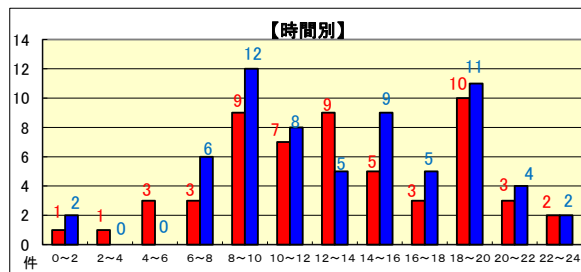
人身交通事故の主な特徴



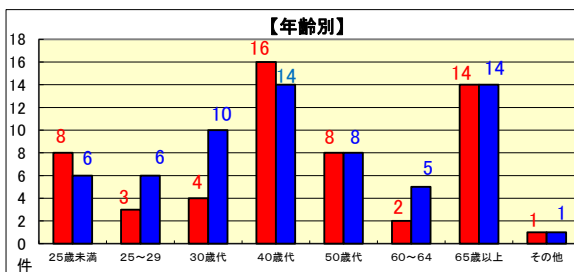
○ 昨年より全体の事故件数は減少しているが、依然として市街地交差点での事故件数は多い。



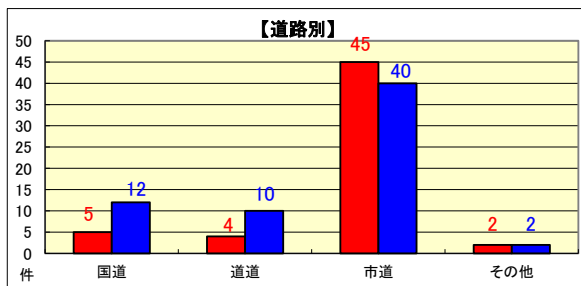
○ 昨年と比べ、全体の事故件数は減少しているものの歩行者事故及び追突事故は増加している。



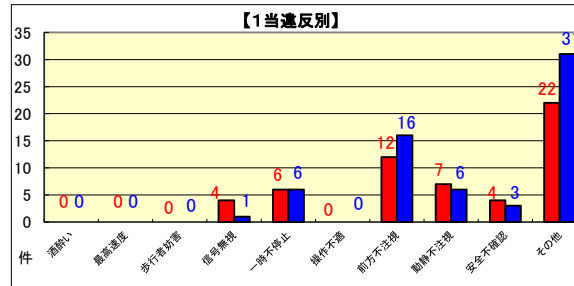
○ 昨年と比べ、2~6時台、12~14時台の事故件数が増加しているが、18~20時台の事故件数が最も多い。



○ 昨年と比べ、25歳未満及び40歳代の事故が増加しており、40歳代の事故が最も多く、次いで65歳以上の事故が多い。



○ 昨年と同様に市道での事故が最も多く、全体の80.4%を占めている。



○ 昨年と比べ、動静不注意による事故が増加しているが、前方不注意による事故が最も多い。



春の暖気が入り、雪解けが進む一方、寒気の影響で大雪が降ったりと路面状況は刻々と変化します。路面状況に応じた運転を行い、薄暮時間帯は特に注意しましょう！